



8/6(月)～8/11(土)の行事

札幌医科大学

報道発表資料の配付日時 8月6日(月) 17時30分

発表項目 (行事名)	「2012年度地域医療合同セミナー1 地域医療基礎実習」及び「地域医療合同セミナー3 地域密着型チーム医療実習」の実施について
概要	<p>本学では、地域医療への貢献を目指した質の高い医療人を養成するため、両学部合同の学部一貫教育による地域医療マインドの形成に取り組んでおり、その一つとして、今年度も地域医療実習を下記の日程で行います。</p> <p>【実施期間等】</p> <p>1 利尻島(1学年)</p> <p>(1) 期 間 平成24年8月6日(月)～9日(木)</p> <p>(2) 地 域 利尻町、利尻富士町</p> <p>(3) 実習学生 18名(医学部7名 保健医療学部11名)</p> <p>(4) 内 容 別添「実施要項」参照</p> <p>2 留萌地区A(1学年)</p> <p>(1) 期 間 平成24年8月7日(火)～9日(木)</p> <p>(2) 地 域 留萌市、増毛町</p> <p>(3) 実習学生 14名(医学部6名 保健医療学部8名)</p> <p>(4) 内 容 別添「実施要項」参照</p> <p>3 別海・中標津地区等(1学年・3学年)</p> <p>(1) 期 間 平成24年8月8日(水)～11日(土)【1学年】 平成24年8月7日(火)～11日(土)【3学年】</p> <p>(2) 地 域 別海町、中標津町、釧路市(3学年のみ)</p> <p>(3) 実習学生 1学年 14名(医学部5名 保健医療学部9名) 3学年 3名(医学部のみ)</p> <p>(4) 内 容 別添「実施要項」参照</p>
参 考	<p>当事業は、平成19年度から平成21年度まで、文部科学省から特色ある大学教育支援プログラムとして選定され実施した補助事業(事業名：学部一貫教育による地域医療マインドの形成)であり、本学において、初の両学部合同カリキュラムとして開講したものです。</p>
報道(取材)に当たってのお願い	<p>○積極的な報道をお願いいたします。</p> <p>○撮影にあたっては、患者個人が特定されないようご配慮・ご留意くださいますようお願いいたします。</p> <p>○取材する場合は、必ず事前に担当事務局までご一報くださいますようお願いいたします。</p>
他のクラブとの関係	<p>同時配付 (場所)</p> <p>同時レク</p>
担 当 (連絡先)	<p>札幌医科大学事務局学務課学務・学生支援係(担当者：大野、戸澤)</p> <p>TEL 011-611-2111 《内線2222》</p>

○地域医療合同セミナー1のねらい

【本科目の概要（抜粋）】

本科目は、保健医療学部との合同カリキュラムであり、4年間にわたり通年で開講される地域医療合同セミナーにおける1年生を対象とした科目である。地域医療を展開する上で必要となる基本的な知識と、パートナーシップを形成する基本的態度を獲得し、北海道が抱える保健医療の課題への理解を深める。

また、医療基礎実習とメディカル・カフェ実習を通じて、双方向コミュニケーションを実践的に学ぶ。

【本科目の学習教育目標】

目標1. 地域医療を展開するために必要とされる基本的な知識を獲得するために

- ① 地域で暮らす人と、その家族の生活について理解できる。
- ② 地域社会と健康の関連を理解できる。

目標2. パートナーシップを形成する基本的態度を身につけるために

- ① 自己を理解すること、他者を理解することに関心を持つことができる。
- ② 基本的信頼関係を構築できる態度をとることができる。

目標3. 他者との間で双方向コミュニケーションを実践するために

- ① 基本的なコミュニケーション技能を身につける。
- ② 情報収集・提供の多様な技能の基本を身につけ、状況に応じて適切に使うことができる。

■ 利尻島 8/6（月）～8/9（木）

I 地域医療基礎実習の概要

テーマ	見学施設・体験内容
1. 地域住民の生活と健康問題、医療問題について理解を深める	グループに分かれて島を支える産業の場所を訪問し、そこで働く人たちにインタビューを通して、島の暮らしや健康課題を理解する。 ・利尻富士町漁業協同組合 ・利尻町養殖コンブ着業者 ・ホテル利尻（観光業関係者）
2. 福祉サービスを利用する高齢者の生活理解とコミュニケーション	島で暮らす人を支える福祉施設での体験実習（入所者とのコミュニケーション、介助支援等） ・利尻富士町介護老人保健施設 ・特別養護老人ホーム（利尻町「ほのぼの荘」、利尻富士町「秀峰園」） ・デイサービス（利尻町「希望」）
3. 地域の病院に通院する患者とのコミュニケーション、外来体験、ボランティア体験、講義を通じて地域医療への理解を深める	島で暮らす人を支える医療施設での見学実習 ・利尻島国保中央病院 ・鷺泊診療所

II 実習参加学生

計：18名(学科：医学科7名、看護学科3名、理学療法学科4名、作業療法学科4名)

Ⅲ実習内容

<1日目 8月6日(月曜日)>
移動(札幌→利尻)

<2日目 8月7日(火曜日)> (移動は貸切バス(宗谷バス))

- ① 高齢者通所・生活施設(午前～午後)
- ② 利尻島国保中央病院での特別講義(16:00-17:00)

<3日目 8月8日(水曜日)> (移動は貸切バス(宗谷バス))

- ③ 医療施設での見学実習
- ④ 地域の生活・産業体験
- ⑤ 報告会(りぶら)(16:30～17:30)

<4日目 8月9日(木曜日)>
移動(利尻→札幌)

Ⅳ実習施設・実習協力施設

- ・利尻富士町国民健康保険駕泊診療所(〒097-0101 利尻富士町駕泊字栄町113番地 TEL:0163-82-1038)
- ・利尻島国保中央病院(〒097-0401 利尻町杓形字緑町11番地 TEL:0163-84-2626)
- ・利尻島老人保健施設(〒097-0211 利尻富士町鬼脇字金崎332番地 TEL:0163-89-3216)
- ・特別養護老人ホーム「秀峰園」/デイサービスセンター(〒097-0211 利尻富士町鬼脇字鬼脇205-1 TEL:0163-83-1313)
- ・利尻町特別養護老人ホーム「ほのぼの荘」(〒097-0311 利尻町仙法志字政泊91番地1 TEL:0163-85-1700)
- ・利尻町高齢者生活福祉センター「希望」(〒097-0401 利尻町杓形字緑町9番地2 TEL:0163-84-3300)
- ・利尻漁業協同組合(〒097-0101 利尻富士町駕泊字港町) ほか

■留萌地区 8/7(火)～8/9(木)

I 地域医療基礎実習の概要

テーマ	見学施設・体験内容
1. 地域住民の生活と健康問題、医療問題について理解を深める	・ るもい健康の駅(施設見学、体験、インタビュー) ・ 佐藤農園(農園見学、インタビュー) ・ リハビリ・リンゴ園(果樹園見学、インタビュー) ・ 東牧場(牧場見学、インタビュー)
2. 福祉サービスを利用する高齢者の生活理解とコミュニケーション	・ 介護老人保健施設サンライズ留萌(入所者とのコミュニケーション、介助体験) ・ 特別養護老人ホーム萌寿園、グループホーム萌寿園(入所者とのコミュニケーション、介助体験) ・ 萌福祉サービス(デイサービス・グループホーム)(入所者とのコミュニケーション、介助体験)
3. 地域の中核病院に通院、入院する患者とのコミュニケーション、外来付き添い体験、ボランティア体験、特別講義を通じて地域医療への理解を深める	・ 留萌市立病院(外来患者付き添い体験、総合案内体験、病院ボランティア体験、回復期リハビリテーション病棟入院患者とのコミュニケーション、病院長講義、副看護部長講義)

Ⅱ 実習参加学生

計：14名(学科：医学科6名、看護学科4名、理学療法学科2名、作業療法学科2名)

Ⅲ 実習内容

< 1日目 8月7日(火曜日) >

- ① るもい健康の駅 (11:00~14:30)
- ② 地域の生活・産業体験 (15:00~16:45)

< 2日目 8月8日(水曜日) >

- ③ 高齢者通所・生活施設 (午前~午後)
- ④ 留萌市立病院・特別講義 (15:30-17:20)

< 3日目 8月9日(木曜日) >

- ⑤ 留萌市立病院・実習 (8:00~11:45)
- ⑥ 報告会 (るもい健康の駅) (13:30~15:00)

実習行程表 第1日目 8月7日(火)			
	グループ A	グループ B	グループ C
8:00			
	8:15 大学(基礎棟前) 集合		
	8:30 大学(基礎棟前) 出発		
9:00			
	*砂川SAで休憩		
10:00			
	10:50 るもい健康の駅 到着		
11:00	11:00 オリエンテーション(ご挨拶) 竹谷千里(留萌振興局長)・高橋定敏(留萌市長)		
	11:15 オリエンテーション 小海康夫(るもいコホートピア理事長)		
	11:30 講義「るもい健康の駅とるもいコホートピア構想の取組みについて」 浦崎真(るもいコホートピア次長)		
12:00			
	12:15 昼食(弁当)		
13:00			
	13:15 るもい健康の駅:概要説明, 施設見学, 利用体験(グループ別に見学・体験します)		
14:00			
	14:00 るもい健康の駅:利用者インタビュー		
15:00	14:30 るもい健康の駅 出発 バスC(公用車)	14:30 るもい健康の駅 出発 バスA(本学)	14:30 るもい健康の駅 出発 バスB(西高)
	15:15 東牧場 到着	15:15 リハビリ・リンゴ園 到着	15:00 佐藤農園 到着
	15:15 実習	15:15 実習	15:00 実習
16:00			
	16:45 実習終了	16:45 実習終了	16:30
	16:45 東牧場 出発	16:45 富野果樹園 出発	16:30 佐藤農園 出発
17:00	17:30 ホテル神居岩 到着	17:30 ホテル神居岩 到着	17:00 ホテル神居岩 到着
18:00			
	18:00 夕食		
19:00			
	19:00 ミーティング・明日の予定の確認 場所:大広間		
20:00			
21:00			
	21:00 就寝		

実習行程表 第2日目 8月8日(水)

	グループ A	グループ B	グループ C	
7:00		6:45 起床 7:15 朝食		7:00
8:00	8:00 起床	7:50 ホテル神居岩 出発 8:00 萌福祉サービス 到着 8:15 実習	8:00 起床	8:00
9:00	8:30 朝食		8:30 朝食	9:00
10:00	9:30 ホテル神居岩 出発 9:50 萌寿園 到着 10:00 実習		9:30 ホテル神居岩 出発 9:40 サンライズ留萌 到着 10:00 実習	10:00
11:00				11:00
12:00	*昼食(施設でとります)	*昼食(施設でとります)	*昼食(施設でとります)	12:00
13:00				13:00
14:00	14:00 概要説明・ふり返り・講評	14:15 ふり返り・講評	14:15 ふり返り・講評	14:00
15:00	14:45 出発(バスA)	15:00 出発(バスA)	15:00 出発(徒歩)	15:00
16:00	15:15 留萌市立病院 到着 15:30 講義「(仮)看護管理者から見た多職種連携:留萌市立病院の事例」:場所 第1会議室 留萌市立病院副看護部長 夏伐加代子			16:00
17:00	16:20 講義「(仮)地域における留萌市立病院の役割と課題」 留萌市立病院病院長 笹川裕			17:00
18:00	17:20 留萌市立病院 出発 17:30 海のふるさと館 到着 17:30 交流会			18:00
19:00	19:00 海のふるさと館 出発			19:00
20:00	19:45 ホテル神居岩 到着 20:00 ミーティング・明日の予定の確認			20:00
21:00				21:00
	21:30 就寝			

実習行程表 第3日目 8月9日(木)

	グループ A	グループ B	グループ C	
7:00	7:00 起床			7:00
	7:30 ホテル神居岩 出発			
8:00	7:45 留萌市立病院 到着			8:00
	8:00 朝食(常食)			
9:00	8:30 実習 ・「外来患者付き添い」体験		8:30 実習 ・「総合案内」体験	9:00
10:00			10:00 実習 ・回復期リハビリテーション病棟	10:00
11:00	10:30 実習 ・「病院ボランティア」体験			11:00
12:00	11:45 出発 留萌市立病院			12:00
	12:00 到着 高麗館			
	12:00 昼食			
13:00	13:00 報告準備(るもい健康の駅)			13:00
	13:30 報告会			
14:00				14:00
15:00	15:00 るもい健康の駅 出発			15:00
16:00	*砂川ISAで休憩			16:00
17:00				17:00
18:00	17:30 札幌医科大学正門 到着			18:00

IV実習施設・実習協力施設

施設名	住所	電話番号
留萌市立病院	〒077-8511 留萌市東雲町2丁目16	(0164)49-1011
医療法人優仁会 介護老人保健施設サンライズ留萌	〒077-0011 留萌市東雲町2丁目	(0164)43-1195
社会福祉法人萌寿会 特別養護老人ホーム萌寿園 <small>ほうじゅえん</small>	〒077-0037 留萌市沖見町6丁目18-6	(0164)43-2727
(株)萌福祉サービス	〒077-0042 留萌市開運町1丁目2-1	(0164)49-2258
佐藤農園	〒077-0011 留萌市東雲町2丁目85-6	(0164)-49-5152
リハビリ・リンゴ園 (パパヤの里・ 富野果樹園)	〒077-0216 増毛郡増毛町暑寒沢	(0164)-53-2484
るもい健康の駅	〒077-0028 留萌市花園町3丁目1-1	(0164)43-8121

■ 別海・中標津地区 8/8 (水) ~ 8/11 (土)

I 地域医療基礎実習の概要

テーマ	見学施設・体験内容
1. 地域住民の生活と健康問題、医療問題について理解を深める	<ul style="list-style-type: none">・ 老人クラブ (高齢者の健康問題・酪農の仕事・インタビュー)・ 酪農研修牧場 (地域の産業と特産物)・ べつかい乳業興社 (工場見学、インタビュー)・ 中標津町内施設
2. 福祉サービスを利用する高齢者の生活理解とコミュニケーション	<ul style="list-style-type: none">・ 老人保健施設すこやか (入所者とのコミュニケーション、介助支援)・ 柏の実学園 (施設見学、入所者とのコミュニケーション)・ 中標津町内施設
3. 地域の中核病院に通院する患者とのコミュニケーション、外来体験、ボランティア体験、講義を通じて地域医療への理解を深める	<ul style="list-style-type: none">・ 町立中標津病院 (病院長講義)・ 町立別海病院 (外来患者の体験、総合案内体験、病院ボランティア体験、病院長講義、副看護部長講義)

II 実習参加学生

計：14名 (学科：医学科5名、看護学科4名、理学療法学科2名、作業療法学科3名)

III 実習内容

< 1日目 8月8日(水曜日) >
移動 (札幌→別海)

< 2日目 8月9日(木曜日) >

- ① 酪農研修牧場見学 (早朝)
- ② 高齢者等通所・生活施設 (午前～午後)
- ③ 町立別海病院・町立中標津病院 特別講義 (16:00-17:00)

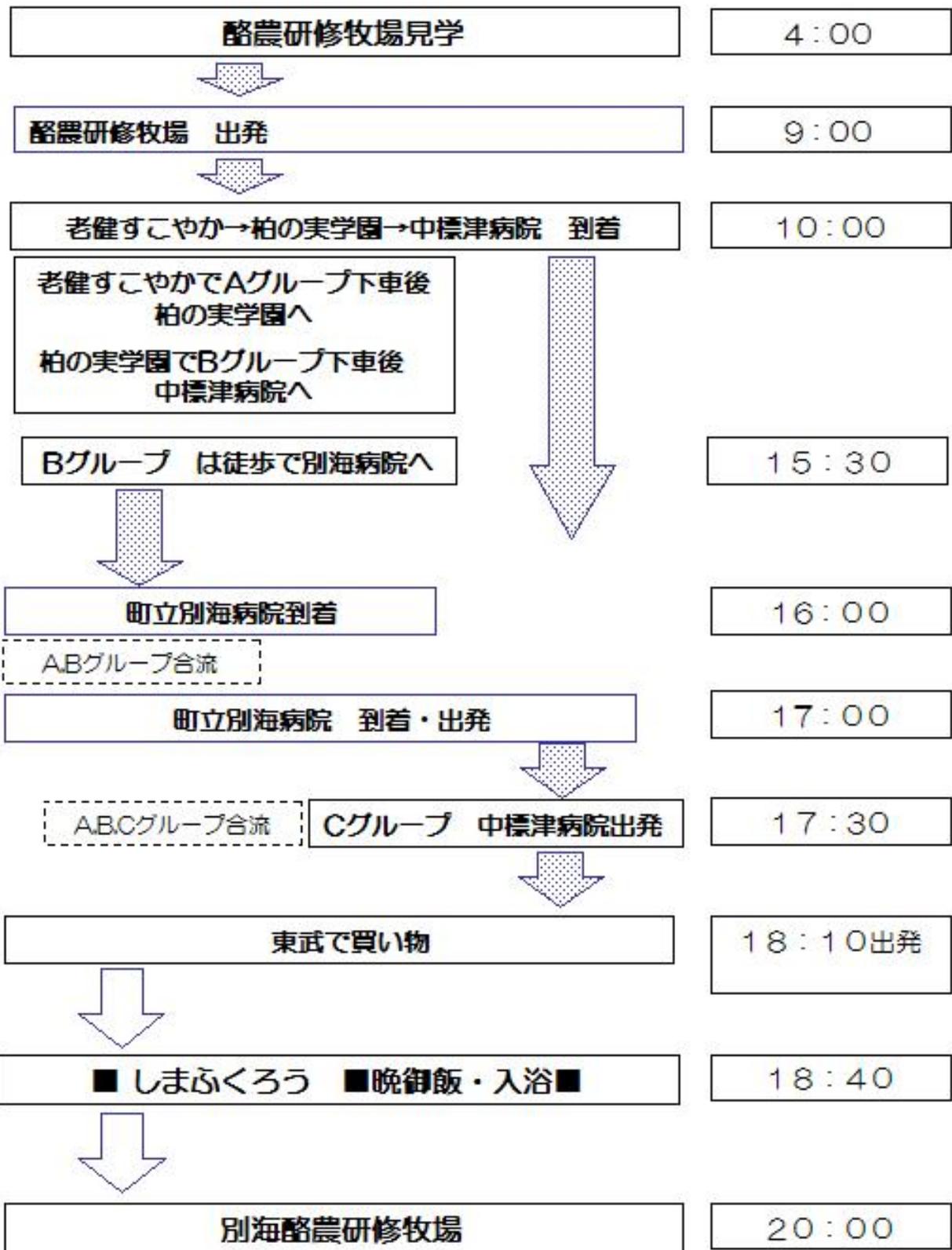
< 3日目 8月10日(金曜日) >

- ④ 町立別海病院 (9:00～13:00 グループB) (13:30～15:45 グループA)
- ⑤ 中西別老人クラブ (9:00～13:00 グループA)
- ⑥ べつかい乳業興社 (13:30～15:30 グループB)
- ⑦ 中標津町内 (9:30～15:00グループC)
 - 7-1 午前 酪農家宅訪問 (中標津町 中林忠雄さん)
 - 7-2 午後 町立中標津病院
- ⑧ 町立別海病院 (実習報告会) (16:00～17:00)

< 4日目 8月11日(土曜日) >

移動 (別海→札幌)

8月9日(木) ※お風呂セットを持参する



8月10日(金) ※お風呂セットを持参する



IV 実習施設・実習協力施設

実習先	郵便番号	住所	電話番号
町立別海病院	086-0203	野付郡別海町別海西本町52番地	0153-75-2311
別海柏の実学園	086-0216	野付郡別海町別海97番地9	0153-79-5111
別海町老人保健施設すこやか	086-0203	野付郡別海町別海西本町103番地3	0153-75-3226
べつかい乳業興社	086-0216	野付郡別海町別海132-2	0153-75-2160
中西別老人クラブ	086-0345	野付郡別海町中西別217	
別海町酪農研修牧場	088-2576	野付郡別海町西春別347-63	0153-77-1050
町立中標津病院	086-1110	標津郡中標津町西10条南9丁目1-1	0153-72-8200
中標津町ティールセンターファイン	086-1002	標津郡中標津町東2条南4丁目1-3	0153-72-7580

○地域医療合同セミナー3「地域密着型チーム医療実習」のねらい

【 教育目標・行動目標 】

目標1：プライマリケアについて理解し、地域における健康に関する課題に対し、介入方法を考案する

- 1) プライマリケアの概念について理解できる
- 2) プライマリケアの観点から地区踏査を計画できる
- 3) モデル地区のプライマリケアの現状について概説できる
- 4) モデル地区の医療における住民、および専門職者のニーズを説明できる
- 5) モデル地区の住民の健康課題の1つに対して健康教育の計画を立案する
- 6) モデル地区の住民を対象に健康教育する
- 7) 実施した健康教育を評価する

目標2：人として医療者として、人間関係の築き方を習得する

- 1) 自分の気持ち・考えを表現できる
- 2) 他人の気持ち・考えを聞くことができる
- 3) コミュニケーションを通じて良好な人間関係を形成できる

目標3：自らの専門性を認識し、地域におけるチーム医療の重要性を理解する

- 1) チーム医療の構成と構成員の役割について説明できる
- 2) チーム医療の構成員の有機的な連携と責任について説明できる
- 3) チーム医療における自らの専門性について説明できる

I 合同カリキュラム 見学実習の概要

	テーマ	見学施設・体験内容
別海町	1. 高齢者の健康への支援	・ 町立別海病院（病棟実習、インタビュー、医師の回診見学） ・ 訪問看護ステーション（訪問看護の実際、事例検討）
	2. 生活習慣病をもつ人の支援	・ 町立別海病院（病棟実習、インタビュー、医師の回診見学） ・ 柏の実学園 （作業・レクの見学・参加、利用者さんとの交流、事例検討）
中標津町	3. 地域基幹病院の役割	・ 町立中標津病院 （地域看護、地域福祉、リハビリテーション、地域医療について）
釧路市	4. 3次保健医療福祉圏における保健医療サービスの特性と連携を知る	・ 市立釧路総合病院 （院長・地域連携室担当者講和・院内・ヘリポート見学、地域医療についてのワークショップ）

II 実習参加学生

医学部 3名（男子1名 女子2名）

Ⅲ実習施設および周辺保健・施設住所・電話番号

実習先	郵便番号	住所	電話番号
町立別海病院	086-0203	野付郡別海町別海西本町52番地	0153-75-2311
別海柏の実学園	086-0216	野付郡別海町別海97番地9	0153-79-5111
別海町訪問看護ステーションやまびこ	086-0203	野付郡別海町別海西本町103-3	0153-75-0862
中西別老人クラブ	086-0345	野付郡別海町中西別217	
町立中標津病院	086-1110	標津郡中標津町西10条南9丁目1-1	0153-72-8200
市立釧路総合病院	085-0822	釧路市春湖台1-12	0154-41-6121

Ⅳ実習内容

■ 1日目 8月7日(火曜日)

場所：市立釧路総合病院

時間	実習項目・内容・方法	指導者 職・氏名
13:30 ~ 13:40	・ 高平院長・名塚看護部長あいさつ	院長 高平 真 看護部長 名塚 優子 研修医 西原医師 小野医師
13:40 ~ 14:05	・ 院長講義 ・ 研修医プレゼン・質疑応答	
14:05 ~ 14:20	・ 地域医療連携の実情	医事課 地域医療連携室 看護師 平井裕美子
14:25 ~ 14:40	・ 道東地区におけるドクターヘリ運航状況、通信室見学	総務課 ドクターヘリ運航担当
14:45 ~ 15:25	・ 意見交換会・座談会	
15:25 ~ 15:30	・ 高平院長・名塚看護部長あいさつ	

■ 2日目 8月8日(水曜日)

【午前】

場所：訪問看護ステーション「やまびこ」

時間	実習項目ー内容ー方法	指導者氏名
8:45~9:30	オリエンテーション ステーションの概要	所長 高村 弘子 看護師 小松ゆり子 看護師 宍戸 都恵
9:40~10:00	出発(移動)	
10:00~11:00	・ 訪問看護に同行し、訪問看護を体験する ・ 健康障害を持つ高齢者の在宅生活を支える支援について 学び、介護と医療、訪問サービスの連携を理解する ・ 本人、家族の思いを聴く	
11:30~12:30	・ 戻ってからスタッフへの質問 ・ 事例まとめ	

【午後】**場所：柏の実学園**

時間	実習項目－内容－方法	指導者氏名
13:30～ 14:00～	学園紹介、全体説明 日中活動プログラムの見学・実習 ・農作業 ・室内作業（陶芸） ・室内レクリエーション 等	学園長 堀込 哲夫 副学園長 木嶋加寿美 看護師 白鳥 真澄
15:15～	意見交換 <障害者支援施設における医療の重要性について> 事例をとおして具体的に学ぶ	

■3日目 8月9日（木曜日）**【午前】****場所：町立中標津病院**

時間	実習項目・内容・方法	指導者 職・氏名
11：00～13：00	実習開始時オリエンテーション 院内見学（病院の紹介含） 病棟実習（3階西病棟：インタビュー含）	社会福祉士 藤田泰 看護部長 佐々木由美子

【午後】**場所：町立別海病院**

時間	実習項目－内容－方法	指導者氏名
13：30～14：00 14：00～16：00	オリエンテーション 体験実習（3階病棟） ・患者観察、バイタルサイン測定 ・医師回診同行、保護介助 ・患者とのコミュニケーション ・関係機関への情報提供・連携の実際 他	総師長 川瀬 繁子 看護師 竹中 美穂
16：00～17：00	地域医療の現状と課題	院長 西村 進

4日目 8月10日（金曜日）8:30～15:00**場所：中西別老人クラブ**

会長 今西正視 氏からのご挨拶後9:00健康教育スタート

テーマ：「高血圧の予防と治療」